

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	京都華頂大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人 佛教教育学園							
大学の位置	京都市東山区林下町3丁目456番地							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 （免許教科・領域）	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） （認定年度）			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
日本文化学部	日本文化学科	40	令和7年度	中一種免（国語） 高一種免（国語）				
現代生活学部	こども生活学科	50	平成23年度		幼一種免 （令和元年度）			
					小一種免 （令和元年度）			
	生活情報学科	30	令和6年度			中一種免（家庭） （令和6年度）		
						高一種免（家庭） （令和6年度）		
食物栄養学科	60	平成28年度						栄教一種免 （令和元年度）
入学定員合計		180						
備考	・日本文化学部日本文化学科は、令和7年度設置のため、現在、設置認可申請中である。 ・現代家政学部を現代生活学部、現代家政学科をこども生活学科に名称変更予定（令和6年4月） ・現代生活学部生活情報学科については、令和5年9月25日に設置届出（同年11月21日に受理通知） ・現代生活学部生活情報学科の教職課程は、課程認定委員会の審査により、中一種免（家庭）、高一種免（家庭）について、令和6年度からの設置を認められたものである。 ・現代生活学部食物栄養学科は、栄養士法第5条の3第4号の規定により、管理栄養士養成施設として平成28年3月に指定済である。							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	日本文化学部	日本文化学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（日本文化学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目						教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (国語)	教科 に 関 する 専 門 的 事 項 に 関 する 科 目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学Ⅰ	2		高 (国語)	同	柿本真代 (柿本真代)	平間尚子				
			国語学Ⅱ	2		高 (国語)	同						
			日本語文法	2		高 (国語)	同						
			日本語史	2		高 (国語)	同						
			日本語表現法	2		高 (国語)	同						
		国文学（国文学史を含む。）	国文学概論	2		高 (国語)	同	(柿本真代)	(平間尚子)	(平間尚子)	(平間尚子)	(平間尚子)	
			日本文学概論Ⅰ	2		高 (国語)	同		(平間尚子)				
			日本文学概論Ⅱ	2		高 (国語)	同		(平間尚子)				
			日本文学史	2		高 (国語)	同		(平間尚子)				
			古典文学講読	2		高 (国語)	同		(平間尚子)				
			京都と文学（古典）	2		高 (国語)	同		(平間尚子)				
			京都と文学（近現代）	2		高 (国語)	同		新矢昌昭				
		漢文学	漢文学Ⅰ	2		高 (国語)	同	工藤美和子					
			漢文学Ⅱ	2		高 (国語)	同	(工藤美和子)					
		書道（書写を中心とする。）	書道Ⅰ	2									
			書道Ⅱ	2									
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等教科教育法Ⅰ（国語）	2		高 (国語)	同						
			中等教科教育法Ⅱ（国語）	2		高 (国語)	同						
			中等教科教育法Ⅲ（国語）	2		高 (国語)	同						
			中等教科教育法Ⅳ（国語）	2		高 (国語)	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 32単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位							●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 40単位													
D. 教員の免許状取得のための選択科目 0単位													
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 12単位													

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	日本文化学部	日本文化学科	入学定員 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（日本文化学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (国語)	教科 に 関 する 専 門 的 事 項 教科及び教科の指導法に関する科目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学Ⅰ	2		中 (国語)	同	柿本真代 (柿本真代)	平間尚子				
			国語学Ⅱ	2		中 (国語)	同						
			日本語文法	2		中 (国語)	同						
			日本語史	2		中 (国語)	同						
			日本語表現法	2		中 (国語)	同						
		国文学（国文学史を含む。）	国文学概論	2		中 (国語)	同	(柿本真代)	(平間尚子) (平間尚子) (平間尚子) (平間尚子) (平間尚子)				
			日本文学概論Ⅰ	2		中 (国語)	同						
			日本文学概論Ⅱ	2		中 (国語)	同						
			日本文学史	2		中 (国語)	同						
			古典文学講読	2		中 (国語)	同						
			京都と文学（古典）	2		中 (国語)	同						
			京都と文学（近現代）	2		中 (国語)	同						
		漢文学	漢文学Ⅰ	2		中 (国語)	同	工藤美和子 (工藤美和子)					
			漢文学Ⅱ	2		中 (国語)	同						
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等教科教育法Ⅰ（国語）	2		中 (国語)	同						
			中等教科教育法Ⅱ（国語）	2		中 (国語)	同						
中等教科教育法Ⅲ（国語）	2			中 (国語)	同								
中等教科教育法Ⅳ（国語）	2			中 (国語)	同								
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						28単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）						0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						36単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目						0単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」						12単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	日本文化学部	日本文化学科	入学定員 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（日本文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする 免許状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	日本文化学部	日本文化学科	入学定員 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（日本文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする 免許状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
高一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目				最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14単位		

様式第 2 号（第 6 6 条の 6 に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等		日本文化学部	日本文化学科	入学定員 40	学 位 学 士 （日本文化学）		学位又は学科の分野 文学関係
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
			授業科目		単位数		
					必修		
日本国憲法		2	くらしと法律（日本国憲法）		2		
体育		2	健康スポーツ科学Ⅰ		1		
			健康スポーツ科学Ⅱ		1		
外国語コミュニケーション		2	英語コミュニケーションⅠ		1		
			英語コミュニケーションⅡ		1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2			2		
	情報機器の操作		情報処理				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	日本文化学部		日本文化学科	入学定員合計 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（国語）				
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教	
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外も 含む。） 180人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育の基礎と制度（中高・栄養）	2	栄		盧 珠妍			教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）を含む
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		2	幼小栄	西川由紀子					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）									
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		2	栄						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		2	栄						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		2	栄						
	道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10高8	道徳教育論（中・栄養）	2						中免のみ
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		2	栄						
		特別活動の指導法		2	栄						
		教育の方法及び技術		2	幼小栄	渡邊雄一			情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法									
		生徒指導の理論及び方法		2						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		2	栄						
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法									
	教育実践に関する科目	教育実習	中5高3	教育実習事前・事後指導（中高）	1					中免のみ	
				教育実習Ⅰ（中高）	2						
				教育実習Ⅱ（中）	2						
		学校体験活動									
		教職実践演習	2	教職実践演習（中高）	2						
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 中29単位／高25単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）			中3人／高3人			
	・教員の免許状取得のための選択科目 中0単位／高0単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）			中（国語）0人				
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 中2単位／高2単位			●必要教職専任教員数			高（国語）0人				
						中2人／高2人					

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。